

めっき浴

ってどうやって管理してるか、知ってる？

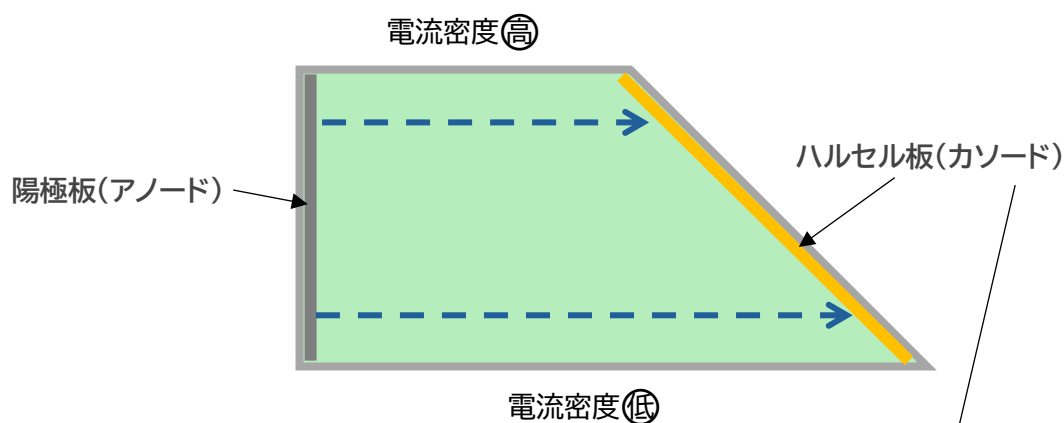
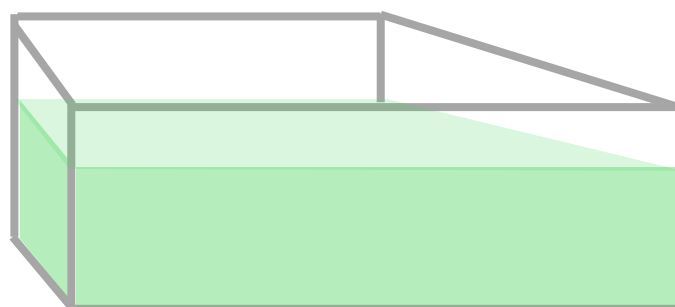
めっき浴中の金属や添加剤、不純物…もちろんすべて測定できる訳ではないのだけど。

期待する外観のめっきを得るためには、測定できる成分は管理範囲を設けて管理すればいいのだけど、測定できなかつたり、添加物の複雑な混合状態を管理するのが難しかったりした場合、「ハルセル試験(Hull cell test)」という「電着試験」を行います。

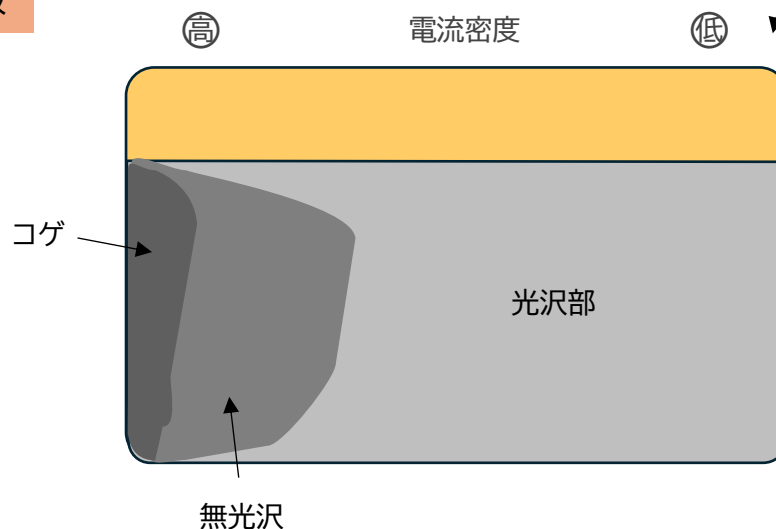
台形型の水槽を使って専用の板にめっきします。

このめっきの外観から、主成分、光沢剤、不純物などめっき液の状態を確認します。


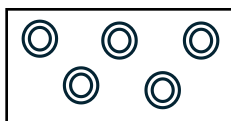
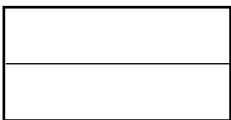
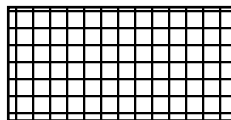

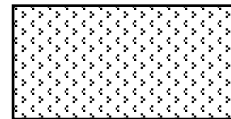
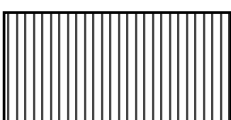
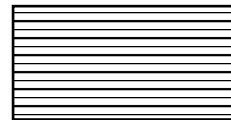
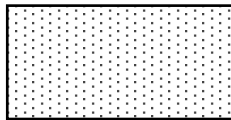
ハルセル槽



ハルセル板



ハルセル試験を行うことで、様々なめっき不具合を可視化することができ、めっき液の調整に役立っています。

<p>光沢</p>  <p>鏡面状の反射</p>	<p>ふくれ</p>  <p>めっきが素地や下地めっきと密着していない</p>
<p>半光沢</p>  <p>ぼやけたような反射</p>	<p>コゲ、ヤケ</p>  <p>高電流密度による粗いめっき</p>
<p>無光沢・くもり</p>  <p>光を乱反射または吸収する無反射面</p>	<p>クラック</p>  <p>割れ</p>
<p>条痕、縞</p>  <p>水素ガスの影響で縦方向の縞状面</p>	<p>無めっき</p>  <p>めっきがついていない</p>
<p>ピット</p>  <p>めっき表面の穴</p>	

また、ハルセル板にヘアラインというスジを付けることで、平滑化作用の状態を見ることが出来ます。



2598494015

